

どのように活用していただきましたか？

<p>*福島市立A小学校</p>	<p>⇒ ・2年に1度認知症サポーター養成講座を授業に取り入れている。講座前の授業の中で冊子を読み、福祉について考え、生徒から意見や感想を聞いた。</p>
<p>*郡山市立A小学校</p>	<p>⇒ ・生徒に配布する前に教員が読み、生徒にも共感できそうな内容だったことから、道徳の時間を使い読書。その後は自宅に持ち帰って自宅でも読書をするように勧めた。</p>
<p>*郡山市立B小学校</p>	<p>⇒ ・道徳の時間を活用して読書。その後1名の生徒が「車いすについて勉強したい。」と言ってきたことに驚いた。資料を集めることに苦労したが、できる限り対応した。特に学校では福祉に関する勉強は取り入れていないのと、その生徒の周りに車いす生活をしている方はいないので、心当たりがあるとすれば今回の冊子を読んで心が動いたのではないか!?と考えられる。とても気持ちの優しい子なので、いろいろ感じたのだと思います。</p>
<p>*鏡石町立A小学校</p>	<p>⇒ ・毎週の読書の時間を活用して冊子を読み感想を書いた。 ・学校で福祉に関する勉強もあるので、そのような時間と関連付けて学んだ。</p>
<p>*棚倉町立A小学校</p>	<p>⇒ ・福祉について知ってもらいたいと思い読書の時間を設けた。さくらおばあさんを通して、学校に通えることのありがたみも知ってもらえればと思った。</p>
<p>*いわき市立A小学校</p>	<p>⇒ ・道徳の時間に読書。福祉ではなく”お年寄りを大切に”といった内容に関連付け学習をした。</p>
<p>*いわき市立B小学校</p>	<p>⇒ ・総合的な学習の時間を使って読書。4年生の時に福祉を勉強していたので、それを思い出しながら読み、感想を書いた。 ・自宅にお年寄りがいる生徒は、おじいちゃんおばあちゃんの気持ちになって意見交換をした。</p>